

# 日本 J/24 クラス協会 理事会 議事録

日 時： 2013 年 7 月 27 日（土） 11：00～16：30

（13:00～13:30 は臨時総会）

場 所： 貸会議室プラザ八重洲北口店

出席者： （敬称略）

関東（松本・首藤・上松）、

関西（桂）、九州（高野・白濱）

事務局（室橋）

0. 議長選出までの議長として首藤が、書記として室橋が選出されました

◆ 理事 6 名出席で理事会成立・開会

1. 松本が議長として選出されました。

2. 臨時総会について

本日の開催される臨時総会の正会員からの返信状況を確認。

正会員 34 名のうち 25 名から返信があり（別紙参照）、出席 9 名、委任状及び議決権行使書による出席を含め、25 名の出席者があったため臨時総会が成立することを全員で確認。

3. 本日の臨時総会議案についての協議

◆ 2016 年ワールド開催立候補に向けての準備について

a.) 2016 年ワールド開催立候補の意義の確認

日本における J/24 クラスの活動を再活発化させるために、2016 年のワールド誘致を考えた。昨年まで、2020 年への立候補も検討されてきたが、WCM の空気からして、そんな先の話よりも近い 2016 がむしろ現実的。また、ワールド開催のために協会に資金をプールしてきたが、登録艇が減少傾向にある今こそ利用すべきであると判断する。

b.) ワールドにおけるジュリーについて

IJCA REGATTA REGULATIONS の規定では、2014～2015 年のジュリーメンバーから 2016 年ワールドのチーフジュリーを招聘しなければならないため、本年の WCM 等でその折衝を行う。

c.) 開催候補地（逗子・和歌山・博多）からの見積書の確認

d.) チャーター艇

総会でワールド誘致が可決されたら、その時点から広報活動を行い、J24 海外流出の歯止めをかけるとともに、各方面に協力要請（新艇も含め）を行う。

e.) 開催時期

IJCA REGATTA REGULATIONS に定められている世界選手権の Race Format に沿って、2016年9月16日～23日を想定。

<理事会中断・臨時総会開催>

4. 2016 ワールド開催地について

総会の決議をうけて、開催地選定の審議

- 1) 候補地3箇所からの見積書の確認。
- 2) 候補地のレース開催の経験と、候補クラブのワールド誘致に対する取り組み方。
- 3) 開催日程を2016年9月16日～23日を想定しているが、その時期のレース海面の状況。
- 4) 海外よりのアクセス。人の移動もだが、艇を持ってくる海外チームの国内輸送手段。
- 5) 国内選手のアクセス。
- 6) 宿泊施設、ハーバー環境及び施設
- 7) スタッフ
- 8) チャーター艇
- 9) ワールド開催で、J24活動活性化に直結する開催場所。

以上の点について、理事会で審議をし、最終的に理事6人による投票を行った。

その結果、和歌山5票、博多1票で、

ワールド国内開催地候補を、和歌山マリーナシティに決定した。

3. ワールド支援金について

支援金とする1000万円の管理について

・開催母体にそのまま渡すのではなく、予算案に沿ってべつ建ての管理をしたほうがいいのでは？

・まず、和歌山との折衝を始め、予算案の確立を急ぐ。

4. 2012年決算案

1) マイナスの原因について

- ・会員数の減少  
ここに問題点があり、ワールド開催立候補につながっている。
- ・理事会の交通費

できる限り、メール及び文書でのやり取りをしているが、やはりそれだけではすまない部分も出てくる。

- ・全日本援助金

\*現在 50 万円を上限として支援しているが、現状ではこの支援金がないと全日本の運営が立ちいかない。

2) 支出に関しては、これ以上減らすことは難しく、収入を増やしていく方法を考えていったほうがいい。

- ・そのためのワールド誘致
- ・広告（ホームページの充実、活動の積極的な発信）

\*ホームページを魅力的なものにしていくには、その維持等に金銭的な面でも人材的な面でも負担は大きく、今後の協会運営の課題。

3) 2012 年決算案を全会一致で承認。監査を経て 9 月の総会へ提出。

#### 5. 全日本選手における計測方法

1) 2013 年全日本選手権では、フル計測を行う艇以外は簡易計測とし、

①シアライン②フォアステイ③J マックスとする。

2) 計測経費や計測のための選手の負担が大きくなっているのではないか。

3) 現在の全日本選手権における計測は、レガッタ計測となっており、

本来の意味での計測に戻す意味でも、その方法を考え直す時期にきている。

#### 6. 総会の開催

全日本選手権の初日 9 月 21 日（土）に開催を予定する。

#### 7. 保険について

JSAF が任意団体に推奨しているセーラーズ保険というものがあり、

今後、当協会でも加入に関しての検討をする。

#### 8. 全日本選手権開催地

1) 来年 2014 年は、東海開催予定。

9 月の総会までに、東海フリートに開催の確認をする。

2) ワールド開催が決定すると、現在の全日本選手権開催の順番が変わってくる可能性がある。

3) 2016 年ワールド開催決定した場合、その年の全日本選手権をどのように行うか。

全日本選手権は、次年（2017 年）のワールド出場資格もかかっているため、プレワールド開催等との予定なども鑑み、これから慎重に審議しなければならない。

#### 9. ジュニア会員について

昨年の規約改正により、学生会員が廃止され、20歳未満のジュニア会員が創設された。しかし、今年の中ウィンターでは20歳以上の学生9名がジュニア会員として登録してきている。そこで、その9名の方に連絡をとり、申し込み時に20歳未満を超えている方々には、準会員に移行してもらうこととした（理事の白浜が担当）。

#### 10. ロイヤリティタグ

\$12から\$25への値上げに伴い、国内価格も¥2000円から¥3000円に変更することの再確認。関連メーカーに、事務局より連絡する。

以上